

リーディングDXスクール事業【実践事例】

旭川市立緑が丘小学校（北海道）

【取組内容①】「交流の視点を明確にした協働的な学びの工夫」

第6学年 国語「日本文化を発信しよう」の学習における実践

- ◇自分が作成したGoogleスライドには作品の自己評価等をコメントし、Googleスプレッドシートで他の作品の評価（よさ）を記入・交流します。
- ◇共同編集することで、交流の視点が明確になりやすく、友達の作品や感想を比較したり、作品の表現の多様さに気付いたりするのに役立ちます。

The screenshot shows a Google Slides presentation titled '日本文化6班' (Class 6 Japanese Culture) and a Google Sheet titled '日本文化交流シート' (Japanese Culture Exchange Sheet). The slides contain text about Japanese festivals and a table for exchanging feedback.

**Slide 2: ①年中行事って何?**  
 皆さんは、年中行事と聞いて何が思い浮かびますか？年中行事は、日本の美しい自然や四季を生かして、日にちや期間を決めて行われる行事のことで、本来は神を祭るための労働をやる日であり、年々慣例の行事を忘れるように現在でも各地域で親しまれています。仏教と結びついた行事もあり、お盆などが例にあげられます。私たちの先祖が日常生活の営みにおいて、神や仏、自然に対する畏れや祈り、感謝、また、先祖を敬い、亡き人を得る気持ち、或いは親として子供の幸せを尋ねる気持ちなどが生まれました。

**Slide 3: ②年中行事の歴史と数**  
 日本の年中行事は、主に中国の曆法の影響を受けて8世紀～9世紀の間に成立されました。江戸幕府が五節句を作り式日とし、3月3日ひな祭り、5月5日端午の節供、7月7日七夕祭りなど現在でも親しまれている年中行事が多いです。また、「OOの日」だけではなく「七草」など、旬のものを食べることも年中行事の1つです。1番数が多いのは1月で、おせちやお雑煮など美味しい食べ物がたくさんある月でもあります。他にも、地域によって食べるものや行うことが少し違います。「自分の地域」と「他の地域」で違っているところを探してみるのもおすすめです。

**Google Sheet Table:**

No	氏名	交流
1	●●●●	③の「日本の美しい自然」が生まれてきているのかな？のところが？を使って疑問形にしていてわかりやすいなと思ったお正月は、どんな行事なのかわかりませんでした。
2	●●●●	『～になるね』『～かな』など呼びかけるような表現に惹きつけられました。矢印や吹き出し、画像の配置が上手でみやすかったです。
3	●●●●	文章が、「～ました」などと固くなっていないで話し言葉だったのでとても印象に残りました。また、すべてのページに統一感があってわかりやすかったです。
4	●●●●	数字が揃ってあって分かりやすい。そして矢印や吹き出しを使って文章をよりわかりやすくしている。そしてそして問いかけも興味あり興味ありのコメントが書いていていいと思った。
5	●●●●	色とりどりで特にお正月ですごいわかりやすいように書かれていて読みやすかったですし年中行事のことを詳しく知れた。

**Comments on Slides:**  
 8:57 一昨日  
『鳥獣戯画』を見た表現をこの文に書きました！  
 11:24 昨日  
「疑問」や「〇」を使った。背景を出すことにより、読みやすくなったと思う。

**Annotations:**  
 コメント機能を使って、作品の自己評価（制作の意図、工夫等）を書き込んでいます。  
 Googleスプレッドシートで交流し、他者参照しながら、感想等を書き込んでいきます。